

座・れら × H114

未 はざうた 歌

作 北村 想
演出 村上 友大
演出協力 鈴木 喜三夫

ええかげんなんですね。何ごとも。

ここは関西のある地方都市。核戦争終戦後にもかかわらず、なぜか未だ核ミサイルが飛び交う世界。
「九重五郎吉一座」のゲサクとキョウコは、今日もええかげんな芸をしながら、ええかげんに旅をする。

二人の目の前に突然現れたヤスオと名乗る男。『ついていってもヨロシでしょうか。』

この男、どんなものでもポケットから出すことができる、「物品引き寄せの術」が使えるらしい。

ちょうど食べ物物が少なくなってきたところや、こいつあラッキー。ありがと神さん。

さ、明日はこの三人で、てきとうに、あの辺にでも行ってみよか。



1979年12月、初めて世に披露されてから、小劇場界で一大ムーブメントを巻き起こした「寿歌（ほぎうた）」。

戯曲の持つ「明るい虚無感」や「ええかげんさ」が好評を博し、各地で幾度となく上演が重ねられてきました。

2015年12月、その「寿歌」に、札幌で活動する村上友大、倅田直機、山木真綾の若手3人が挑みます。

初演から36年。名古屋から、遠く海を越えて札幌へ。

今年の冬はぜひ、最高に「ええかげん」な私たちの「寿歌」を、ご覧ください。

作：北村 想

演出：村上 友大

出演：村上 友大 / 倅田 直機 / 山木 真綾

舞台監督・デザイン：徳山 まり奈

照明：山本 雄飛 (劇団・木製ボイジャー14号)

音響：渥美 光 (劇団うみねこ)

楽曲：小島 拓也

協力：塩俵 昇大 (劇団「川」)

金子 舞香

宣伝美術：山木 真綾

制作：蝦名 里美 (COLORE)

山木 真綾

企画：H114

後援：札幌市

札幌市教育委員会

著作権認可番号：

So Kitamura 2015 No.0008

お問い合わせ：(チケット予約も承ります。)

☎ 070-5616-1169 (制作)

✉ h114ip@gmail.com

🐦 @_H114_ (「#h114寿歌」で検索！)

北村 想(きたむら そう)

劇作家・小説家・エッセイスト。

1952年滋賀県生まれ。名古屋在住。

'84年「11人の少年」で岸田戯曲賞受賞。

'90年「雪をわたって...第二稿・月のあかるさ」

で紀伊国屋演劇賞・個人賞受賞。

'14年「グッドバイ」で鶴屋南北戯曲賞受賞。

他代表作に、「想稿・銀河鉄道の夜」

「悪魔のいるクリスマス」など。

「寿歌」は1979年、自劇団(TPO師★団)の

女優稽古用台本として執筆。

岸田戯曲賞候補になり一躍注目を浴びた。

H114

本企画のために結成された、
下の三人からなる限定演劇ユニット。
読み方は「ひっふひやくじゅうよん」。
今回はこの三人が出演します。



村上 友大(むらかみ ともひろ)

劇団SON's SUN所属。

'14年、作・演出・出演の「ツバメ返し」で第5回
札幌学生対校演劇祭一般審査賞、優秀賞受賞。
誰も真似できない動きと芯のある演技が特徴。



倅田 直機(こうた なおき)

劇団SON's SUN、

実験演劇集団 風蝕異人街所属。

第5回札幌学生対校演劇祭で役者賞を受賞。

細身ながらも力強く色気のある演技が人気。



山木 真綾(やまき まや)

フリー。以前は演劇集団 遊民坊に所属。

出演作「逢ノ国(作・演出LIJIN)」が、

2013年TGR札幌劇場祭新人賞を受賞。

小動物的で、自然な演技と評される。

料金

一般 1700円
学生 1200円
中高生 500円

早割 三人割
¥200引 ¥200引
併用可
10月25日
まで
三人で一緒に
ご予約・来場

※割引はどちらも
一般・学生のみ。
※学生・中高生の方は
当日に学生証を
お持ちください。

ご予約フォーム



三人割専用フォーム



(<http://bit.ly/1HZcBw4>) (<http://bit.ly/1HZJeUz>)

会場

扇谷記念スタジオシアターZOO

(札幌市中央区南11条西1丁目3-17 ファミール中島公園B1F)

日時

2015年

12月5日(土) 21:00

12月6日(日) 11:00/15:00/19:00

(すべて開演時刻。開場は開演の30分前。上演時間は70分の予定です。)

